JAトピックス

2018年9月

出来秋本番へ　収穫期到来!!

8月3日に収穫を終えた小麦は、約650haの一般きたほなみの粗麦推定数量が6俵、10aあたり9.3俵（製品推定数量は約4万8千俵、10aあたり7．44俵、製品推定歩留り80%)となっております。前年と比べ粗麦数量は反収1．77俵下回る見込みとなっております。

種子きたほなみについては、約54haで粗麦推定数量が約5千5百俵、10haあたり10.18俵（製品推定数量は約4千4百俵、10haあたり8．2俵、製品推定歩留80．49%）となっており、前年と比べ粗麦数量は反収1．66俵、製品数量は反収2．83俵下回る見込みとなりました。

用途別	面積 ha	粗麦推定数量 俵	製品推定数量 俵	歩留 %	規格外 俵
一般きたほなみ【反収】	652.59	60,723【9.30】	48,578【7.44】	80.00	12,145【1.86】
前年		(11.07)	(10.00)	(90.40)	(1.06)
種子きたほなみ【反収】	54.52	5,552【10.18】	4,469【8.20】	80.49	1,083【1.99】
前年		(11.84)	(11.03)	(93.10)	(0.82)
合計【反収】	707.11	66,275【9.37】	53,047【7.50】	80.04	13,228【1.87】
前年		(11.13)	(10.09)	(90.63)	(1.04)

馬鈴薯については、8月20日に本組合の坪堀り調査が行われました。男爵の規格内俵数は38俵、メークインは47．3俵、トヨシロは59俵となっています。全品種において、規格内俵数は前年より低くなっています。ライマン価は男爵を除き、前年より低くなっています。コナフブキについては、収

馬鈴薯坪掘りの様子

量・ライマン価ともに前年より低くなっています。

	規格内俵数	10a当たり総俵数	ライマン価
男爵	38.0 （50.3）	44.2 （56.1）	15.1 （14.4）
メークイン	47.3 （54.4）	53.6 （61.6）	14.4 （15.0）
トヨシロ	59.0 （77.3）	65.2 （81.1）	16.1 （16.4）
コナフブキ	―	54.6 （65.2）	21.6 （22.2）

※（ ）内は前年数値

札内農協 組合長杯パークゴルフ大会

開会の挨拶をする
髙橋組合長

７月１４日、ちろっとの森コースにて、組合長杯パークゴルフ大会が開催され、組合員４７名（男性３１名、女性１６名）が参加する中、１組３～４名編成で１２組が実力を惜しみなく発揮し最後まで熱戦が繰り広げられました。組合長の挨拶で始まったパークゴルフ大会は３６ホールをストロークプレーで行われ、肌寒い状況の中、雨も心配されましたが、序盤に霧雨が降り出したもののすぐに止み、最後まで笑顔の絶えないパークゴルフ大会を行うことができました。

来年もたくさんのご参加楽しみにしています。

写真左より、女性の部 準優勝、優勝、髙橋組合長、
男性の部 優勝、準優勝の皆様

平成30年度　新規就農者激励会

今年度から農業後継者として就農する方々を励ます新規就農者激励会が、６月２５日に開催されました。新規に就農される方２名が出席し髙橋組合長、萬谷幕別町経済部長、青年部部長、女性部部長から祝辞をいただき、髙橋組合長から激励状が送られ「広い視野で学び１日も早く一人前の経営を」と決意を新たにしました。

女性部　管外視察研修

７月１７・１８日に１泊２日の日程で女性部の管外視察研修が開催されました。

今年の研修先はニセコ方面で、１日目は千歳市にて昼食をとり、京極町の道の駅名水の郷きょうごく名水プラザ、ニセコ町のニセコ高橋牧場にてショッピング等を行いました。２日目は、道の駅ニセコビュープラザを見学し、革と珈琲 fanfun にてレザーワークの体験（ストラップ作り）を行いました。その後昼食をとり、真狩村のフラワーセンターにてお花を鑑賞し、帰宅の途に向かいました。

部員のみなさんは、観光地ごとにお土産を買ったりするなど、充実した２日間を過ごすことができました。

女性部　１日バス研修

８月１０日に札内農協女性部で１日バス研修開催されました。部員１１名が参加し、一行を乗せたバスは、帯広市の明治十勝オーバルの施設見学、清水町の日甜製糖㈱清水紙筒工場の見学を行いました。その後、鹿追町に向かい、大草原の小さな家での地元で採れた新鮮な食材を使った料理バイキングでお腹を満たしました。午後からは、道の駅しかおい、神田日勝記念美術館、鹿追町環境保全センターの見学を行いました。最後は、士幌町の道の駅ピア２１しほろへ向かいました。長時間の研修とはなりましたが、有意義で楽しいひと時を過ごすことができました。